

使用条件

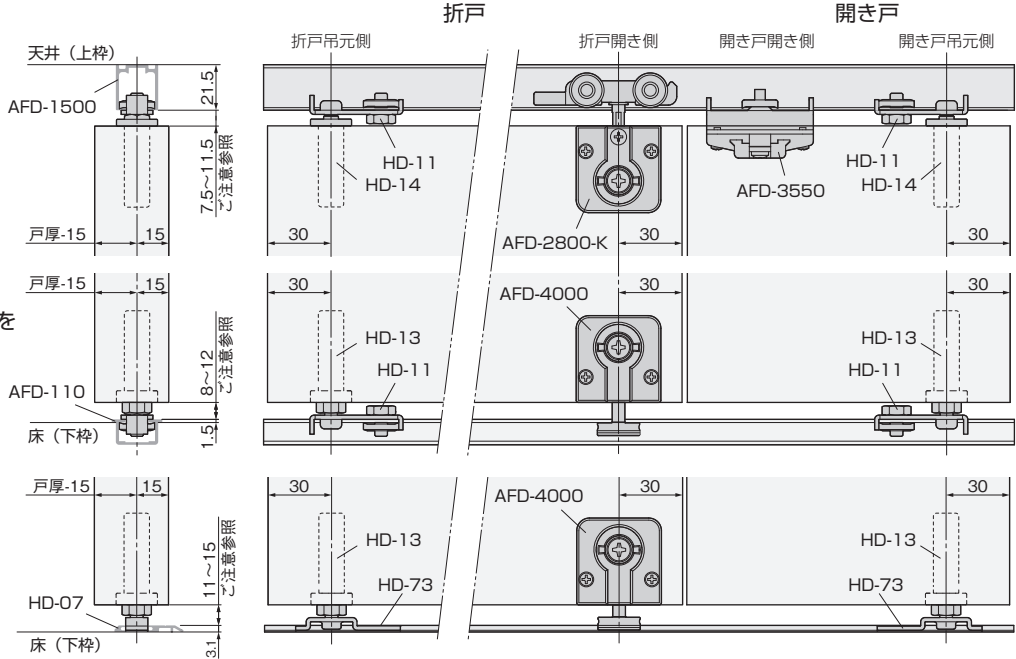
◇折戸1組の総質量:AFD-2800-K 30kg以下 / AFD-2800 20kg以下 ◇戸の厚さ:29mm以上 ◇折戸1組の戸幅:600~900mm
 ※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。
 折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

設計ガイド

■金具の納まり参考図

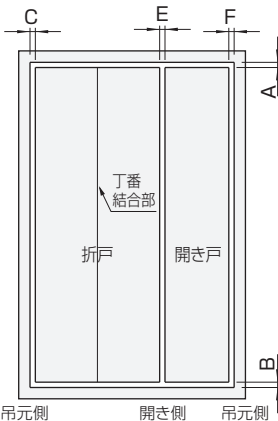
※図は折戸+開き戸を示します。

下部レールにAFD-110を使用の場合



下部レールにHD-07を使用の場合

■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



●上下のすきま

A=上部レールと戸の間のすきま寸法=7.5~11.5
 B=下部レールと戸の間のすきま寸法
 AFD-110またはAFD-120の場合=8~12
 HD-07の場合=11~15

●左右のすきま(左図の組合せの場合)

C+E+F

使用丁番: HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	10.4	9.9	9.5	9.2
33	13.7	13.1	12.7	12.4
35	16.1	15.5	15.1	14.8
40	22.7	22.1	21.6	21.2

ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法 (AFD-110またはAFD-120の場合=15.5mm、HD-07の場合=18.5mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法 (AFD-110またはAFD-120の場合=23.5mm、HD-07の場合=26.5mm) に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。
 上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法 (ただし、AFD-110またはAFD-120を使用の場合: 15.5mm<上下のすきま<23.5mm、HD-07を使用の場合: 18.5mm<上下のすきま<26.5mm)
 上下のすきま寸法は、次ページ施工ガイド通りの施工を基に設計しています。すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕のある寸法を設定してください。

E(折戸と開き戸のすきま寸法)

使用丁番: HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	3.4	2.9	2.5	2.2
33	3.7	3.1	2.7	2.4
35	3.9	3.3	2.9	2.6
40	4.5	3.9	3.4	3.0

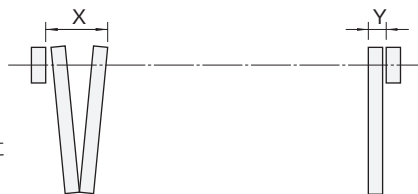
C=F(吊元側すきま寸法)

戸厚	C=F
30	3.5
33	5.0
35	6.1
40	9.1

※上記の左右すきまは「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。
 ※丁番結合部のすきまは0mmの設定です。

■戸を開けた時のX・Y寸法

X・Y寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。内側に引出しなどを設置する場合がございます。



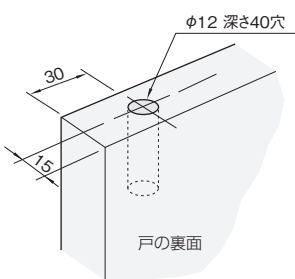
X=91mm+戸厚+吊元側すきま寸法

Y=45mm+吊元側すきま寸法

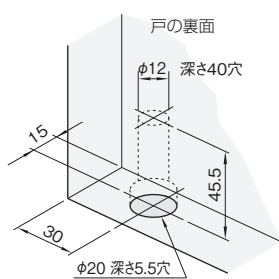
※上記計算式は「使用丁番HD-35」、「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

■戸の加工寸法参考図

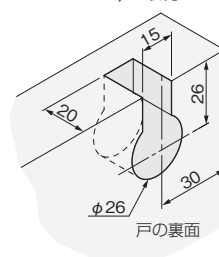
上部ピボット(HD-14)の取付け



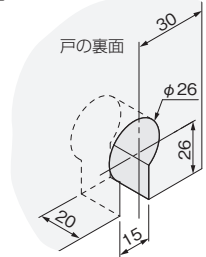
下部ピボット(HD-13)の取付け



上部吊り車(AFD-2800-K、AFD-2800)の取付け



下部ガイド(AFD-4000)の取付け



ドア錠 1
 丁番 2
 スライド丁番 3
 開き戸金具 4
 引戸錠 5
 引戸金具 6
 上吊式引戸金具 7
 移動間仕切金具 8
 折戸金具 9
 室内用アルミ建具 10
 取手・引手 11
 スライドレールワイヤーバスケット 12
 収納・吊金具 13
 その他の家具金物 14
 物干金具・諸金具 15
 真鍮アンティーク 16
 設計施工ガイド
 会社案内